

コアだより3号

亨



〒996-0091

学校法人最上広域コア学園

新庄コアカレッジ

Tel 0233-29-2121

Fax 0233-28-1001

E-mail scc_office@core.ac.jp

元亨利貞(こう;夏:成長の意 天の4徳の1つ)

近況報告

かつて経験のない気候変動による災害や熱中症などが多発しました。新庄最上においても、8月5～6日にかけて、50年に一度の豪雨に見舞われ、甚大な被害を被ったばかりなのに、月末の大雨でも各地で被害を受け避難を余儀なくされた方々が多くおりました。お見舞い申し上げます。今、私たちは、自然災害なのか人災なのか、将来を見据え、生活の見直しを含め、真剣に考える時がきたのではないのでしょうか。

夏は一番**成長する時期**です。学生にとって、学問(専門的な知識や技能の習得)はもとより、人間的な幅を広げるための様々な体験ができます。2年生にとっては、その先に進路目標の達成があります。**自分の弱点を理解し、どう克服すればいいのか、有言実行**であってほしいものです。**日頃の生活**にその**答え**があるはずで、逃げないで挑戦する気概が大切です。この夏の活動を振り返って見ましょう。

地域貢献活動および自治会活動(BBQ) 7月20日(金)

日頃ご支援を頂いている**最上8市町村への恩返し**を込めて、地域貢献の日を設定し活動して、2年目になります。昨年は新庄でしたが、今年は、**鮭川村**で清掃美化活動を実施しました。当日は、**役場周辺の除草活動と林道の道路側溝の泥上げ**に分かれて作業を行いました。側溝の泥上げは、長く太い蔦が泥の中に張り巡っており難儀しました。特に、40メートル以上にわたる泥を全員で協力して上げた時は、とても感動しました。また、側溝周辺の草刈りを**保護者**の方にもお手伝いを頂きました。有難うございました。

午後からは、**鮭川村のエコパークでバーベQ**を行い、みんなで楽しみました。猛暑日だったので熱中症を心配しましたが無事終わりホッとしました。来年は、どこで活動するのか楽しみです。

インターシップおよび介護実習

介護福祉科の2年生(第3段階実習:24日間)を皮切りに、7月23日から10日間、情報系(企業)と医療ビジネス系(薬局)の2年生のインターンシップと介護福祉科の1年生の第1段階実習がありました。

中には、指導者からプロを目指すための心構えを厳しく教えられた学生も多く見られました。給料をもらって働くことの厳しさを身を持って体験したはずで、実習を通して教わったことや学んだことを、しっかり頭に刻み込み今後の学習や進路に活かすことが大切です。**挑戦こそが活路を見出す手段**です。



栗田大輝(介護福祉科1年)

先生と学生が一緒となって活動したことで、とても清々しい汗をかくことができました。今回は、鮭川村での環境美化活動でしたが、来年はどこか楽しみです。

午後からは、納涼祭があり、BBQをしながら、親睦を深めることができました。改めて、自分たちの住む地域の豊かな自然と美しさを確認できました。これからも大切に守っていきたいと考えています。

榎本朱里(公務員コース2年)

納涼祭(BBQ)では、昨年の資料を参考にしながら、食材・備品の買い出しや場所の確保などスムーズにできました。当日は、手違いがあり、あたふたしたところもありましたが、役割分担どおり、お互いをカバーしながらテキパキできたので、予定していた終了時刻より早く終わりました。参加者全員が楽しんでいました。

10月は、「学園祭」です。最高の学園祭にしたいと思っています。

渡部杏奈(医療ビジネス科2年)

私は、次年度から登録販売者の資格を活かして、大手ドラッグストアに勤務します。今回は練習の意味もあり、ヤマザワ薬品新庄店で実習しました。最初の一週間は手探りで不安もありましたが、徐々に作業の流れも覚えスムーズにできました。仕事は、品出し・前出し・ポップ広告作成・接客等です。

特に、店頭に残る手書きポップの作成は、趣味で得意分野を活かしたので、とてもやりがいを感じました。

～山形県介護のお仕事プロモーション事業～

① 7月14日(土)、最上町介護福祉施設等訪問バスツアー

社会福祉法人豊寿会特別養護老人ホーム「紅梅荘」、最上町介護老人保健施設「やすらぎ」の施設見学をして、職員の方からご説明を頂きました。その後、農家レストランで食事をして、田んぼアートも観ることができ、最上町満喫ツアーとなりました。

② 8月5日(日) もがみ介護フェア(ゆめりあ)

もがみ介護人材確保推進ネットワーク協議会の会員が協力して、最上広域交流センターゆめりあで介護フェアを開催しました。当日は、山尾新庄市長を来賓に迎えた開会式から始まって、本校の職員による講話や学生によるプレゼン、さらに施設の現場の介護福祉士の先生からの生の声を聞きました。同時に様々なブースを設け、とても盛況に終えることができました。

③ 8月10日(金)戸沢村介護福祉施設等訪問および最上川舟下り(雨天のため10月2日に延期)

社会福祉法人清流会障害者支援施設清流園および特別養護老人ホームまごころ荘の施設見学と説明。最上川舟下り体験を通して、この地域と最上川との歴史的な関わりについて学びます。

④ 10月13日(土)研究発表会

代表学生による日頃の学習成果の中間発表会があります。当日は**学園祭**と**オープンキャンパス**も兼ねていますので、高校生の皆さんにはぜひ参加し、本校への理解を深めていただきたいと思います。**待っています。**

平成30年度 山形県介護のお仕事プロモーション事業

もがみ介護フェア

地域で学び地域で就職「もがみの介護の魅力と専門性」

◎日時／平成30年8月5日(日)
10:00～12:00

◎場所／最上広域交流センターゆめりあ
花と緑の交流広場 1Fホール

生まれ育った
地域で働ける
っていいよね。



〈開会式〉 主催あいさつ 新庄コアカレッジ校長 矢口 亨
来賓あいさつ 新庄市長 山尾 順紀
もがみ介護人材確保推進ネットワーク協議会
会長 坂上 洋

〈講演〉 テーマ「介護福祉士養成教育の歩みと今後」
新庄コアカレッジ介護福祉科教務主任 北川 康美

〈介護現場からの声〉
社会福祉法人新庄かつろく会 介護福祉士
社会福祉法人舟和会 介護福祉士

〈介護技術のデモンストレーション〉
新庄コアカレッジ 介護福祉科学生

会場
ブース

◎進学相談 ◎介護・健康相談
◎求人相談 ◎介護体験コーナー
◎施設見学・ボランティア受付 ※飲み物・アイス(先着100名様無料配布)

お問い合わせ先：新庄コアカレッジ
〒996-0091 山形県新庄市十日町6162-11
TEL.0233-29-2121 FAX.0233-28-1001
URL:<http://scc.core.ac.jp/> E-Mail:scc_office@core.ac.jp

主催/学校法人 最上広域コア学園 新庄コアカレッジ

共催/もがみ介護人材確保推進ネットワーク協議会

①行政機関：新庄市、金山市、最上町、舟形町、真室川町、大蔵村、鮎川村、戸沢村、新庄公共職業安定所、最上総合支庁

②県介護関係団体：老人福祉施設協議会、老人保健施設協会、認知症高齢者グループホーム連絡協議会、介護福祉士会、介護支援専門員協会

③最上管内介護サービス事業所等(43事業所)

④教育関係機関：管内高等学校(7校)、最上教育事務所(管内小中学校)

介護福祉科1年 幅野康介・・・介護のお仕事プロモーション事業の一環として、最上町にある特別養護老人ホーム「紅梅荘」と介護老人保健施設「やすらぎ」の施設を見学しました。職員の方は、どんなことにも懇切丁寧に説明をしてくれました。両施設ともとても雰囲気や居心地が良かったです。これから、戸沢村での施設見学もあるので、しっかり見学し、知識を深めたいです。

介護福祉科2年 佐藤勇樹・・・最上郡内の福祉関係の仕事に携わっている方々が大勢集まっている、「もがみ介護フェア」に参加できてうれしく思います。高校生や一般の方ばかりでなく私たち学生にとっても、地元で介護の仕事を担うことの魅力や介護福祉士としての役割を再確認する機会となりました。また、介護に携わる**最上の人材が増える**ように今後も努力していきます。



<平成30年度登録販売者試験に挑戦して>・・・医療ビジネス科1年 叶内 夏稀

登録販売者試験合格という目標を掲げ、半年間、これまで経験ないほど集中して学習に取り組みました。もともと暗記が苦手な私は、薬の成分や漢方薬を覚えるのにとっても苦労しました。ですが、「丸暗記でなくて、特徴を覚えなさい」という先生の教で、何とか覚えることができました。夏休みに入り、毎日、学校で授業を受け後でバイトに行くという生活を続けました。帰宅してから復習と予習をしたので、正直大変でした。今考えると追い込まれたことで集中力が高まって良かったと思います。試験当日はあまり緊張することもなく、自分の力を精一杯出し切ることが出来ました。自己採点の結果は、**正答率が92.5%(合格ラインが70%以上)**でした。指導してくれた校長先生、本当にありがとうございました。教えていただいた勉強法を、これからの学習に活かして頑張ります。また、来年度になったら慌てることのないように、今から就職先を考え、**内定**を目指します。(本校からは**医療ビジネス科2名、介護福祉科3名、外部聴講生2名の7名が挑戦しました。全員合格**することを願っています。発表は10月1日です。)